

# 3年3組 特別の教科 道徳

1 主題名 たいせつな命 内容項目：D 生命の尊さ

2 教材名・教材について 「助かった命」

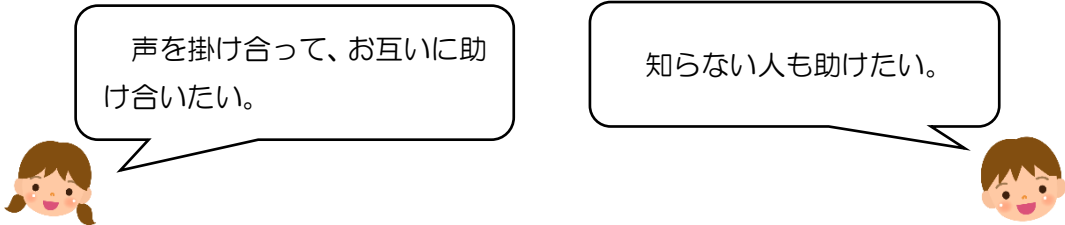
本教材は、1995年1月17日に阪神・淡路地方を襲った大地震を素材としている。自分たちの身の安全を最優先に考えてしまう状況の中で、危険を顧みず他者の救命に向かう父親の姿に、我が身第一と考えるつとむの気持ちの弱さを捉えさせる。そして、困難な中であっても、かけがえのない生命を救い出してきたお父さんたちの姿を通して、つとむの生命に対する価値又は考えの変容を捉え、ねらいに迫らせていきたい。

3 ねらい

阪神・淡路大震災に遭遇した一家の行動から、生命はいかなる状況にあってもかけがえのないものであり、大切に守っていこうとする心情を育てる。

## 4 本時の流れ

### 授 業 の 流 れ

導 入	1 大地震について知っていることを話し合う。
展 開 前 段	2 教材「助かった命」を読み、生命の尊さについて考える。 (1) 避難しているとき、つとむがどのようなことを考えていたか話し合う。 (2) お父さんが助けに行くと言ったとき、つとむはどんなことを思ったか話し合う。 (3) 額に汗が滲んで、体中泥だらけの家族を見て、つとむはどんなことを思ったか話し合う。
展 開 後 段	3 自分の生活を考える。 (1) かけがえのない命をどのように守っていくか、自分の意見を発表する。 
ま と め	4 教師の話を聞く。 ○教師自身の生命尊重に対する思いを、体験をもとに語る。

### ◆見どころ◆

日本が大きな地震に見舞われたことは知っているけれど、実際にどのようなことが起きていたのかは体験した者でなければわかりません。災害時であっても命はかけがえのないものであることを再確認し、自分にできることをしようという意識を育てる時間にしたいです。